



Title	意匠学会会報 No.61
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 2007, 50, p. 208-213
Version Type	VoR
URL	<a href="https://doi.org/10.18910/52802">https://doi.org/10.18910/52802</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

# 意匠学会 会報

2007.5.31

No. 61

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsd2/>

会報は、今号よりデザイン理論の巻尾に掲載することになりました。デザイン理論の発行より早くお知らせすべき情報が生じた場合は、臨時号として別に印刷し、ご送付いたします。

## 総会報告

第48回総会（平成18年11月18日、於杉野服飾大学）において、平成17年度収支決算、平成18

年度予算案（修正）、および平成19年度予算案が提出され、了承されました。

### 平成17年度 収支決算

（平成18年11月18日承認）

収入の部		支出の部	
前年度よりの繰越金	6,541,470	『デザイン理論』編集費	80,000
会員会費	2,444,000	『デザイン理論』印刷費	1,850,730
正会員	8,000×297=2,376,000	例会費	48,400
	6,000×1=6,000	学会賞等奨励金	202,415
	(前年度2,000入金済)	ホームページ作成・維持費	150,000
学生会員	4,000×8=32,000	大会補助費	106,400
法人会員	15,000×2=30,000	会報／封筒等印刷費	224,506
雜利	4,000	通信費	324,239
収入息	230	事務費	14,343
		運営費	482,415
		芸術連会費	10,000
		旅費	130,000
		予備費	0
		次期繰越し金	5,366,252
合計	8,989,700	合計	8,989,700

### 平成18年度 予算案（当初）

（平成17年11月12日承認）

収入の部		支出の部	
前年度よりの繰越金	4,200,000	『デザイン理論』編集費	80,000
会員会費	2,590,000	『デザイン理論』印刷費	1,800,000
正会員	8,000×314=2,512,000	例会費	100,000
学生会員	4,000×12=48,000	学会賞等奨励金	200,000
法人会員	15,000×2=30,000	ホームページ作成・維持費	150,000
雜利	30,000	大会補助費	200,000
収入		会報等印刷費	400,000
		通信費	500,000
		事務費	100,000
		運営費	900,000
		芸術連会費	10,000
		旅費	200,000
		予備費	100,000
合計	6,820,000	次期繰越し金	2,080,000
		合計	6,820,000

平成18年度  
予算案（修正）

（平成18年11月18日承認）

収入の部		支出の部	
前年度よりの繰越金	5,366,252	『デザイン理論』編集費	70,000
会員会費	2,542,000	『デザイン理論』印刷費	1,850,000
正会員	$8,000 \times 310 = 2,480,000$	例会費	63,000
学生会員	$4,000 \times 8 = 32,000$	学会賞等奨励金	100,000
法人会員	$15,000 \times 2 = 30,000$	ホームページ作成・維持費	100,000
		大会補助費	200,000
		会報等印刷費	600,000
		通信信務費	500,000
		本事務費	50,000
		運営費	500,000
		芸術関連会費	10,000
		旅費	120,000
		予備費	100,000
		次期繰越金	3,675,252
合計	7,938,252	合計	7,938,252

平成19年度  
予算案

（平成18年11月18日承認）

収入の部		支出の部	
前年度よりの繰越金	3,675,252	『デザイン理論』編集費	70,000
会員会費	2,542,000	『デザイン理論』印刷費	1,850,000
正会員	$8,000 \times 310 = 2,480,000$	例会費	40,000
学生会員	$4,000 \times 8 = 32,000$	学会賞等奨励金	200,000
法人会員	$15,000 \times 2 = 30,000$	ホームページ作成・維持費	100,000
		大会補助費	150,000
		会報等印刷費	50,000
		封筒印刷費	110,000
		その他印刷費	140,000
		通信信務費	400,000
		本事務費	50,000
		運営費	500,000
		芸術関連会費	10,000
		旅費	54,000
		予備費	100,000
		次期繰越金	2,423,252
合計	6,247,252	合計	6,247,252

研究例会

第188回研究例会

平成18年7月29日（土）  
於 大阪市立デザイン教育研究所

1. 京都陶芸界における近代化の受容  
——清水六兵衛家を事例として——  
清水愛子（京都工芸繊維大学）
2. 古今飛白書に関する一考察

—用筆を中心に—

全容範

第189回研究例会

平成18年9月2日（土）  
於 京都市立芸術大学

1. 歩行補助車〈シルバーカー〉のデザインに関する考察  
——高齢者の使用状況に着目して——  
堤中知子（大阪芸術大学）

2. 堂本印象のデザイン  
——工芸を中心には——  
山田由希代（京都ノートルダム女子大学）

#### 第190回研究例会

平成19年2月17日（土）  
於 京都造形芸術大学

1. 裸人形考  
——縫い着せられた衣からの視点——  
岡本万貴子（京都造形芸術大学）
2. 法隆寺金堂壁画〈薬師淨土〉上部壁など  
〈山中羅漢図〉18面の復原  
松田真平（東大阪大学）

#### デザイン史分科会

- 第1回研究会  
平成18年9月9日（土）  
於 大阪芸術大学

1. 終戦直後のカストリ雑誌とグラフィック表現  
藪 亨（大阪芸術大学）
2. 大阪芸術大学図書館所蔵本「江戸のまんが」について  
田中敏雄（大阪芸術大学）

#### 一般会務報告

（会報60号以降）  
平成18年度第1回役員会議事録  
日時：平成18年5月13日（土）  
12時30分より  
会場：京都工芸繊維大学

出席者：藤田治彦、藪亨、渡辺眞、並木誠士、  
榎原吉郎、川口凱正、佐藤博一、伊東徹夫、足  
立祐司、佐藤敬二、山口良臣、島先京一、塚田

耕一、要真理子、猪谷聰、鈴木桜子

議題1. 平成17年度第6回の役員会議事録が承認された。

議題2. 7月例会の発表者について

日時：（未確定）

場所：大阪市立デザイン教育研究所

（細野委員）

発表者：1. 清水愛子（京都工芸繊維大学）  
2. 全容範

議題3. 9月例会の日時と発表候補者について

日時：9月2日（土）

場所：京都市立芸術大学（渡辺委員）

発表者：1. 山田由希代

（京都ノートルダム女子大学）

2. 堤中知子（大阪芸術大学）

議題4. 杉野服飾大学での平成18年度大会・総会の開催日程が11月18日（土）、19日（日）に変更されること及び大会・総会の案が別紙資料に基づき説明があり、承認された。

議題5. 2008年開催予定のデザイン史デザイン学国際会議への意匠学会会員の参加予定等について藤田会長から報告があった。

議題6. 編集委員会より、「デザイン理論」の編集状況および電子アーカイブ化の打診があった。さらに、会報の編集状況について報告があった。

議題7. 広報委員会よりサイト管理責任者の特定に関する問題提起があり、サイト管理責任者を会長とすることが了承された。

議題8. 芸術学関連学会連合のシンポジウムが東京で6月17日（土）に開催され、意匠学会からのパネラーとして渡辺眞委員が参加することが、藤田会長から報告された。

議題9. 学会賞選考委員会から選考スケジュ

ル等について報告があった。

議題10. 藤田会長から会員を増やすための努力の必要があることが提起され、論議された。

議題11. 大会の日程を7月あるいは9月に移すことについての論議があり、次回持ち越しとなった。

議題12. 事務局（要幹事）より入会8件（会員7名、法人1件）、退会7名について報告があり承認された。

#### 平成18年度第2回役員会議事録

日時：平成18年7月29日（土）

12時30分より

会場：大阪市立デザイン教育研究所

出席者：藤田治彦、藪亨、渡辺眞、太田喬夫、並木誠士、榎原吉郎、横川公子、羽生清、佐藤博一、伊東徹夫、鈴木佳子、佐藤敬二、山口良臣、島先京一、塚田耕一、細野幸敏、要真理子、猪谷聰

議題1. 第1回の役員会議事録が承認された。

議題2. 9月例会の発表者について

日時：9月2日（土）

場所：京都市立芸術大学（渡辺委員）

発表者：1. 山田由希代（京都工芸繊維大学）  
2. 堤中智子（大阪芸術大学）

議題3. 2月例会の日時と発表候補者について

日時：平成19年2月17日あるいは24日

場所：京都造形芸術大学（羽生清委員）

発表候補者1. 岡本万貴子  
(京都造形芸術大学)  
2. 松田真平（東大阪大学）

議題4. 平成18年度大会研究発表への申込者が下記のようになり、承認された。

研究発表申込者：1. 米屋優（東亜大学），  
2. 青木加苗（京都市立芸術大学），3. 福

江良純（京都工芸繊維大学），4. 島先京一（成安造形大学），5. 島本英明（大阪大学），6. 榎原吉郎（元京都市美術館），7. 神藏理恵子（京都工芸繊維大学），8. 未定（大阪芸術大学），9. 難波知子（お茶の水女子大学），10. 新川徳彦（早稲田大学），11. 鈴木桜子（杉野服飾大学），12. 藤本憲太郎（関東学院大学），13. 吉村典子（宮城学院女子大学），14. 山本麻子（鎌倉女子大学），15. 未定

議題5. デザイン史分科会が9月9日（土）に大阪芸術大学で開催予定であることが報告された。

議題6. 2008年度デザイン史デザイン学国際会議の日本開催に向けての計画について藤田会長から報告があった。

議題7. 編集委員会より、「投稿規程の中で著作権に関する表記を行うことについて」提案があり、承認された。

議題8. 広報委員会よりサイトに「会長による学会に関するコメント」を掲載したいとの提案があり、了承された。

議題9. 学会賞選考委員会から選考方法の改善などについての報告があり、承認された。

議題10. 芸術学関連学会連合のシンポジウムが東京で6月17日（土）に開催されたこと、さらに次年度は京都近代美術館で開催予定であり、目下そのテーマを募集中であることが、藤田会長から報告された。

議題11. 事務局（要幹事）より入会11件について報告があり承認された。

## 平成18年度第3回役員会議事録

日時：平成18年9月2日（土）

12時30分より

会場：京都市立芸術大学

出席者：藤田治彦、藪亨、渡辺眞、並木誠士、榎原吉郎、鈴木佳子、佐藤敬二、山口良臣、島先京一、塚田耕一、横川公子、鈴木桜子、川口凱正、豊原正智、要真理子、猪谷聰

議題1. 第2回役員会議事録が承認された。

議題2. 本年度大会・総会について塚田委員から別紙のような確定プログラム案が提示され、承認された。またその際、下記の大会研究発表者が確定された。

1. 米屋優（東亜大学）、2. 青木加苗（京都市立芸術大学）、3. 福江良純（京都工芸繊維大学）、4. 島先京一（成安造形大学）、5. 島本英明（大阪大学）、6. 榎原吉郎（元京都市美術館）、7. 神蔵理恵子（京都工芸繊維大学）、8. 下休場千秋（大阪芸術大学）、9. 難波知子（お茶の水女子大学）、10. 新川徳彦（早稲田大学）、11. 鈴木桜子（杉野服飾大学）、12. 神野由紀（関東学院大学）、13. 吉村典子（宮城学院女子大学）、14. 山本麻子（鎌倉女子大学）、15. 西村美香（明星大学）

議題3. 事務局から「新入会員」1件ならびに「退会願」3件について報告があり承認された。

議題4. 編集委員会から「デザイン理論」本年度秋号の編集状況について報告があった。

議題5. 学会賞選考委員会から学会賞、論文賞の選考結果について報告があり承認された。また学会賞、論文賞の選考方法について見直し作業中であるとの報告があった。

議題6. 藤田会長から本年度北欧で開催されたICDHS デザイン史デザイン学国際会議2006

年について報告があり、さらにこの国際会議の2008年日本開催と本学会との関わりについて論議されたが継続審議事項となる。

## 平成18年度第4回役員会議事録

日時：平成18年11月18日（土）

11時30分より

会場：杉野服飾大学

出席者：藤田治彦、藪亨、渡辺眞、梅宮弘光、太田喬夫、並木誠士、榎原吉郎、伊東徹夫、佐藤敬二、山口良臣、島先京一、塚田耕一、横川公子、鈴木桜子、豊原正智、要真理子、猪谷聰

議題1. 第3回役員会議事録が承認された。

議題2. 平成17年度予算（修正）と平成18年度予算案が、別紙資料を基に会計幹事（要）より説明がなされ承認された。

議題3. 退会申し出者の会費滞納の扱いに関する規約改正について別紙資料を基に学会事務局から説明がなされ承認された。

議題4. 「デザイン理論」の著作権の扱いについて別紙資料を基に編集委員長（渡辺）から説明がなされ承認された。

議題5. 総会次第について、別紙資料を基に学会事務局（藪）から説明がなされ承認された。総会の議長候補として日野永一会員を推挙することが承認された。学会賞選定委員長（並木）より学会賞についての報告があった。

議題6. 2月研究例会について、京都造形芸術大学にて開催されることが確定された。また研究発表者については、1. 岡本万貴子（京都造形芸術大学）2. 松田真平を確定した。

議題7. 例会研究発表希望の申し込みが2名（1. 宇野仁美（京都工芸繊維大学大学院）2. 竹内幸絵（サントリー株式会社））あっ

たことが報告された。

議題8. 「意匠学会2007年度からの方針」について別紙資料を基に藤田会長から説明がなされ論議され、継続課題とした。

議題9. 学術学関連学会連合の次年度シンポジウム等について、藤田会長から報告があった。

議題10. 入会希望者8名について別紙資料を基に事務局（要）より報告があり承認された。

#### 平成18年度第5回役員会（臨時）議事録

日時：平成18年12月17日（日）

14時より

場所：大阪大学

出席者：藤田治彦、藪亨、渡辺眞、梅宮弘光、太田喬夫、榎原吉郎、伊東徹夫、要真理子、猪谷聰

議題1. 学会財政の再検討について藤田会長から説明があり、意見交換がなされ、論議の結果、ここ数年間の年間総収入と総支出（支出細目の明確化を含む）の推移がよく分かるよう収支決算表を再整理した上で再度論議し、経常費削減に取り組むことが承認された。

議題2. 「デザイン理論」の指名競争入札について編集委員長（渡辺）より別紙資料を基に説明がなされ、細目に関する論議の上で承認された。

議題3. 「デザイン理論」の編集について編集委員長（渡辺）より経過報告があった。

議題4. 「学会賞」の選定その他の運用について意見交換がなされ、学会賞選定委員会での再検討に附することが承認された。

議題5. 2月例会（開催場所：京都造形芸術大学）の日取りが2月17日（土）になったことが報告された。

会報担当連絡先  
〒610-1197  
京都市立芸術大学美術学部第3研究室群  
伊東徹夫 宛  
TEL 075-334-2255 FAX 075-334-2255